

小室みえこの活動報告

2016.11.17

「TPP・FTAと地域経済・地方自治体への影響」
地方自治体首長・地方議員学習会 に参加

「TPPはどこへ向かうのか？」

現在、TPP の国内での批准を終えているのはニュージーランドだけで、ベトナムはトランプ氏の当選後、批准手続きを中止しました。さて、日本は？

講師：岡田知宏さん（京都大学大学院・地域経済学）の講義と質疑応答より

Q. トランプ大統領はTPPに否定的であり、もうTPPの心配はいらない？

A. トランプ氏は今後2国間協議FTA（自由貿易協定）でアメリカに有利となる協議をはじめてくるだろう。

Q. なぜ安倍政権は、TPPを推し進めるの？

A. アベノミクスの成長戦略の切り札であり、経済再生、地方創生に直結させようと考えているため。

Q. 地域経済は、日本経済はどうなるの？

A. 日本経済の低迷の最大の原因は、グローバル競争に勝つために、非正規雇用を増やし低賃金とし企業がもうかっても雇用者への分配がされてこなかった。これは大きな間違いだった。また、東京に企業の本社があるため法人所得は東京都に集中し一極集中となった。

Q. 地方でできることは？

A. 地元の雇用や中小企業を守るために、地方自治体は国に対してははっきり発言すべきで「中小企業振興条例」や「公契約条例」を活用した地域づくりを進める必要がある。

その他)

* 国保や介護も金持ち優遇となる時代？社会保障がないがしろにされてしまう。

* 環境問題でトラブルになっても文句を言わないとの一文が盛り込まれている。誰が責任を取るの？

* ISD条項で訴えられないか心配！という声にはWTOルールでも訴えられていないからというが、これは国×国の争議であり、これは面倒だから争議にまではならなかっただけ、ISD条項は企業が国を訴えることができるため、大丈夫は嘘っぱち。

色々あって書ききれません。

日本の空にオスプレイはいらない

整備基地化反対 in 木更津

11・13県民大集会に参加

千葉県木更津がオスプレイの整備拠点になろうとしていることをご存知ですか？

オスプレイは、開発の段階から安全性・実用性に疑問が絶えず過去に何度も死亡事故を起こしてきた軍用機です。木更津基地周辺には住宅が広がり、保育所・学校・公民館・病院・潮干狩り場等があり墜落事故が怒ったら大変なことになります。また、騒音被害も発生します。

この日、木更津市内はもとより県内外の市民が集まり陸上自衛隊木更津駐屯地近くの吾妻公園に1300人を超える人々が集まりました。連帯のメッセージの紹介や集会アピールの提案と採択が行われ、シュプレヒコールの後にパレードを行い集会会場から約1.5km先の木更津駅まで1時間かけて元気に行進しました。

実は既に10/24には普天間基地から米海兵隊のオスプレイ2機が木更津に初飛来していたのです。騒音や墜落の被害の心配だけではなく軍用機であるオスプレイは加害をもたらすために開発された兵器です。それが千葉の空から飛んでいくのです。「日本の空にオスプレイはいらない！！」治りかかった風邪声を張り上げ、パレードに参加しました。

◆沖縄から参加：市民連合の上間さんからの報告◆



小室みえこの一般質問（予定）
9日（火）2人目。お昼ごろからの見込み。

- 国保の滞納対策について
- 資格証発行数について
- 待機児童対策について
- 街路樹管理マニュアル策定について
- 福島第一原発自主避難者への対応について

など